



学校だより



宮城教育大学附属特別支援学校

令和7年6月23日(月) No. 3

教育目標

- 1 児童生徒一人一人の発達に応じた適切な教育を行い、心身の調和的な発達を図ります。
- 2 社会の一員として、心豊かでたくましく生きる力を身に付けた子供の育成を目指します。

TEL 022-214-3353

FAX 022-214-3362

E-mail : tokushi@tokushi.miyakyo-u.ac.jp URL : <https://tokushi.miyakyo-u.ac.jp>

自分らしく踏み出す 成長への歩み

梅雨入り発表後、太陽が照る暑い日が続いていましたが、ようやく梅雨のような空模様が変わってきたように感じます。咲き時をうかがっていた青葉山のアジサイも、そろそろ花を咲かせてくれそうです。子供たちの日々の頑張りを明るく称えるような咲きぶりを楽しみにしているところです。



5月31日(土)の本校大運動会の折には、雨天で肌寒く、また限られたスペースの中で参観いただくことになり、ご家庭の方々にはご不便をお掛けしました。そのような中にもかかわらず、たくさんの応援をいただきまして、ありがとうございました。子供たちは、温かい拍手や声援に包まれて、仲間とともに演技や応援合戦に思いっきり取り組むことができました。この時期に大きな行事を経験し、前向きな気持ちと自信を付けた子供たちは、次の学びへと自分らしく踏み出しています。各学部の様子を紹介します。

【小学部 セツ森宿泊学習】



わかば・あおば学級の子供たちは、家族と離れて過ごす特別な体験をしました。着替えや寝る準備など自分のことは自分で行き、決められた時間の中で行動することなどを学んできました。留守を預かったふたば学級の子供たちは、少し背伸びをしながら、お手伝いの学習に取り組みました。小学部の子供たち一人一人が「自分でできた!」を積み重ねることができました。

【中学部 泉ヶ岳宿泊学習】



事前準備をしっかりと積み重ね、臨んだ宿泊学習。

泉ヶ岳の自然とふれあい、驚きや発見を通して学びの意欲を高めたり、慣れない生活環境の中で役割分担をしながら仲間と協力して過ごしたりすることを学んできました。仲間とともに、たくましさやチャレンジする気持ちを高めました。



【高等部 前期現場実習】



企業や福祉事業所などで10日間の現場実習を経験しました。これまで積み重ねてきた学校での学びを生かす姿は、さすが高等部の生徒たちだと感心しました。

実習先での経験を一つ一つ大切にしながら、自分の得意なことや好きなこと、頑張れることに気付き、社会で自分らしく生きていくための「自分に合った道探し」を進めることができました。



子供たち一人一人が、自分の頑張りが成長に気付き、また次の一步を踏み出せるよう、教職員一同、力を合わせて精一杯支えてまいります。

